実践記録

「志津里山自然学校」プログラム①
「開校式　さつまいもを植えよう」

実施日	活動場所	参加者	講師	スタッフ
2026.5.9 10:10～14:10	馬場町奥村但馬守館跡周辺の山林	42名 新期生24名 こども運営委員18名	1名 池田勝先生	26名 運営委員21名(山元　OB・OG11名　ボラ会9名) まち協2名(宇野会長　我孫子様) 市3名

★志津里山自然学校運営委員による企画・運営2年目！

★今年度より子ども運営委員のポイント制を導入！（活躍に応じてシールをプレゼント）

○スタッフ集合 9:00 →打合せ 9:25 →担当ごとに準備 9:30

○参加者集合・受付 9:30

開校式　10:10～10:30

進行・・・本プログラムの進行リーダー（3期生）

①「志津里山自然学校」山元校長の挨拶

②昨年度の取組紹介（進行リーダー）・「ボランティアの会」取組紹介（岩井様）

③班長・副班長の紹介（進行リーダー）

④本日の予定とルールの説明（進行リーダー）【写真①】



生物多様性の話「生物多様性ってなんだろう？」　10:30～10:45

■講師・・・井阪 尚司先生

資料・・・生物多様性学習教材「生きものはつながっている」のNO.1を活用　【写真②】

内容・・・【生物多様性とは】【種の多様性と生きもののつながり】

○移動準備と説明 →徒歩で里山へ移動　10:45



里山自然観察「ネイチャーゲーム」　10:50～12:00

■講師・・・池田 勝先生

■活動のねらい・・・五感を使って自然を楽しもう！

<u>奥村邸裏の広場で</u>

①聴覚・・・耳を澄まして鳥の声を聞いてみよう　色んな生きものがいるよ

②視覚・・・ルーペで○○を観察しよう【写真③】

③嗅覚・・・ドクダミの葉の匂いは・・

ヒノキの葉を折りたたみ魔法の言葉をかけると不思議な匂いがするよ

<u>里山に向け歩きだす</u>

④触覚（足の裏）・・・両目を瞑り親に手を引いてもらい里山を歩いてみよう（途中交代）

<u>里山内で</u>

⑤触覚（手）・・・袋の中にあるものは何だろう？　同じものを探そう！

※池田先生からレクチャーを受けた子ども運営委員が担当する【写真④】

⑥じゃんけんでヒノキぼっくりをもらおう！

⑦リスになったつもりでクルミを探そう！　【写真⑤】

⑧池田先生の話を聴く　※人が森に入り手を加えることで里山が守られることを知る【写真⑪】







○感想

・クスノキの葉をムニュムニュすると匂いがすることを初めて知った。
・くるみ探しが楽しかった。いろんなところに隠したことが楽しかったです。
・目をつむって歩くのがドキドキして楽しかったです。
・山の中で色々な葉を匂いだり話を聴いたりして楽しかった。　りすがこの山にいることも驚きました。

実践記録

○広場へ移動→ヘルメット等の返却　12:00

昼食・休憩　12:15～13:00

○広場で昼食・休憩

班内交流を図るために班ごとに固まって食事をとる。【写真⑥】


⑥

サツマイモの苗植えと振返り　13:00～14:05

今年度もボランティアの会が事前に草抜き等をしてくださったおかげでスムーズに活動できた。

①全体説明（2チームに分かれて活動すること等）

②チーム別に活動　13:10

	前半(13:00～13:15)	後半(13:15～13:30)
Aチーム	サツマイモの苗植え	振返り
Bチーム	振返り	サツマイモの苗植え

※サツマイモの苗の植え方をこども運営委員と3期生が説明する。【写真⑦】


⑦

③各班で振返ったことをホワイトボードへまとめる。　13:35　【写真⑧】

※司会、記録を班長や親が担当する。


⑧

④振返りの全体交流　　13:55【写真⑨】

※各班の班長より振返りを発表する。

○連絡　14:05

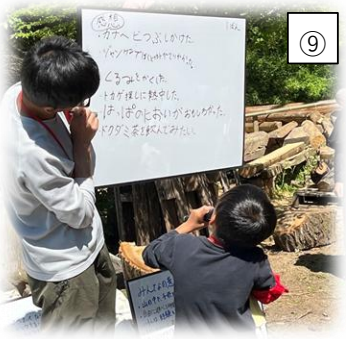
振返り

質問1　一番楽しかったこと・心に残ったことは？

・里山へのぼって探検したことやネイチャーゲーム、クルミ隠しをしたことが楽しかった。

・ルーペで日常あまり触れることのない自然の中にあるものを調べることができて良かったです。

・葉を手にして香りを感じられたことが嬉しかったです。五感を使っての遊びが子どもの発達発育にも良いなと感じました。


⑨

質問2　新しい発見・初めて知ったことは？

・葉っぱの匂いが枯葉にもあること。葉っぱにはいろんな匂いがあること。

・さつまいもの苗は斜めに植えるということです。

・近くの森にも実はリスやシカがいることを知りました。

・目を閉じて耳や足の裏で感じると日常生活では感じない感覚があったので良かったです。

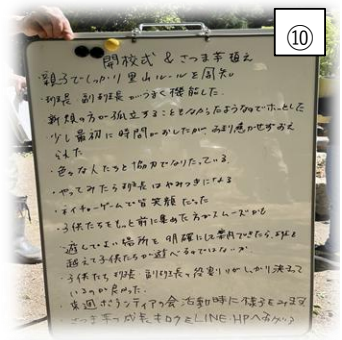
質問3　その他　思ったことなどは？

・森をもっとたくさん探索して新しいことを知りたいと思いました。

・なかなかこんな体験はできないので、子どもにもいい経験になりがたいです。

・子どもも生き生きと過ごしていて、それを見るのも親として嬉しく楽しかったです。

・見知った景色でしたが、知らないことや新しい発見がいろいろあるんだなと新鮮な気持ちで驚いた。


⑩

運営委員の振返り　【写真⑩】　14:15～14:25

・役割が明確だったのでやりがいがある。班長システムが良かった。

・自分に経験がある分、どんなことがあるのか心配している大人や子どもに声掛けができて良かった。

・子ども班長、副班長に役割を任せて、責任を持って実行してもらえたのが良かったです。

・子ども班長など新しい試みがあったのでやりがいがありました。

・OB・OGの方が運営されており、後々までこの事業が続いていける確信が持てました。

・参加者が楽しめるよう準備したことが少しでも役に立てていれば嬉しいです。

■本実践の評価は別紙参照

別紙：令和8年度「志津里山自然学校」プログラム①の評価


⑪